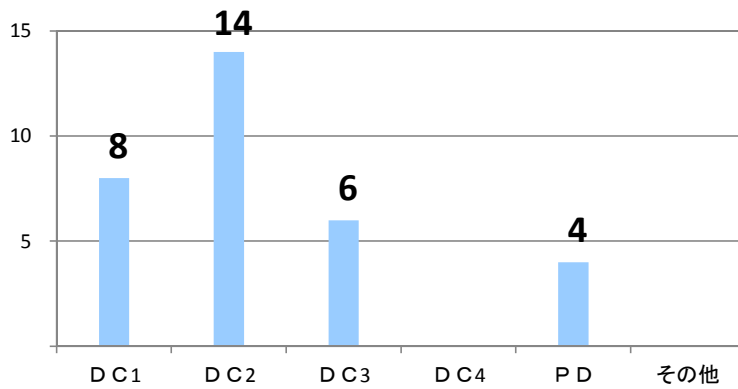


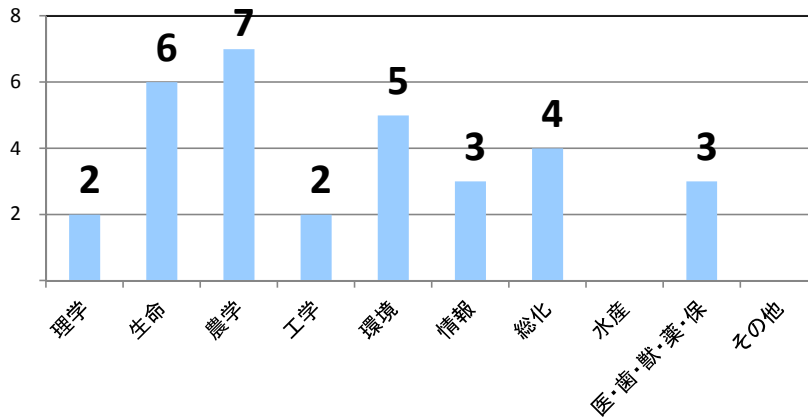
[1] 回答者数: 研究者33名・企業27名

学年(研究者)

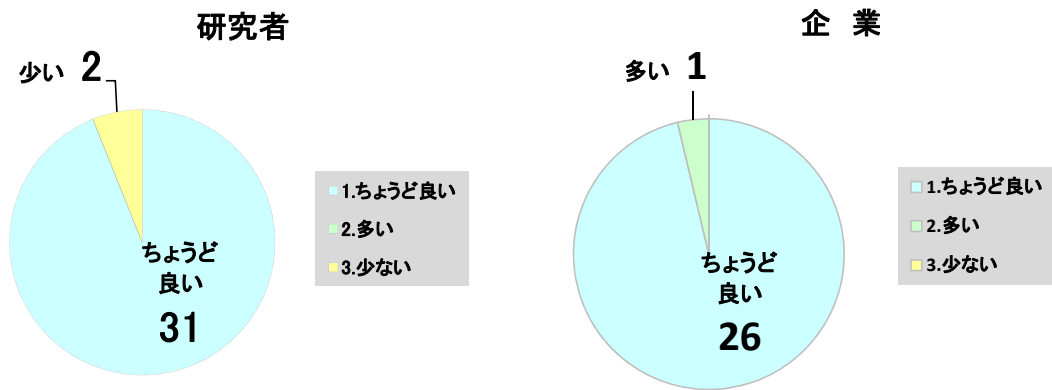


所属(研究者)

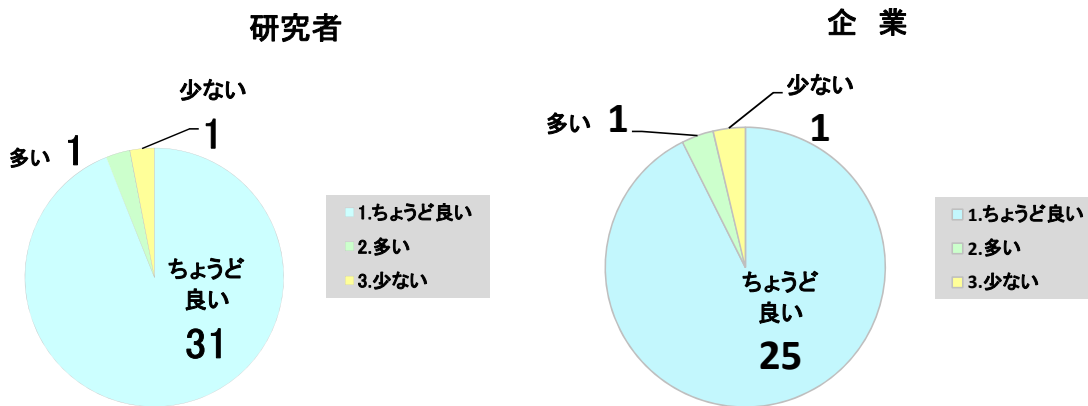
1. 理学院/理学研究院
2. 生命科学院/先端生命科学研究院
3. 農学院/農学研究院
4. 工学院/工学研究院
5. 環境科学院/地球環境科学研究院
6. 情報科学研究科
7. 総合化学院
8. 水産科学院/水産科学研究院
9. 医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学
10. その他



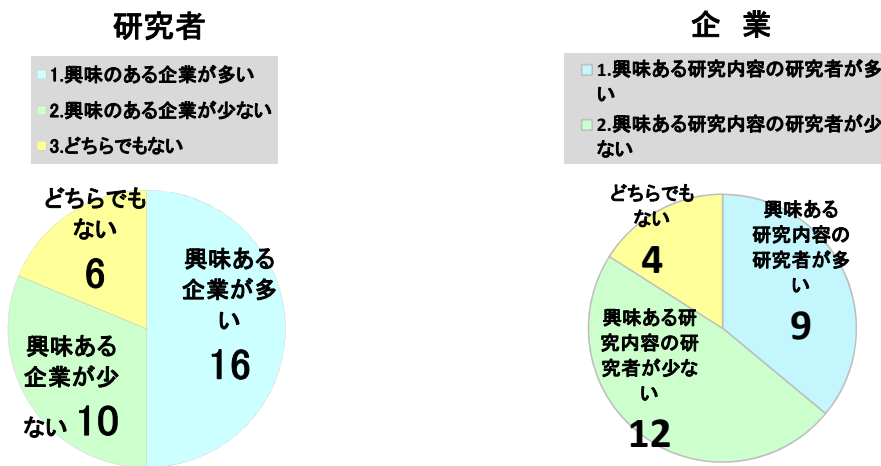
[2] 参加企業数について



[3] 参加研究者数について



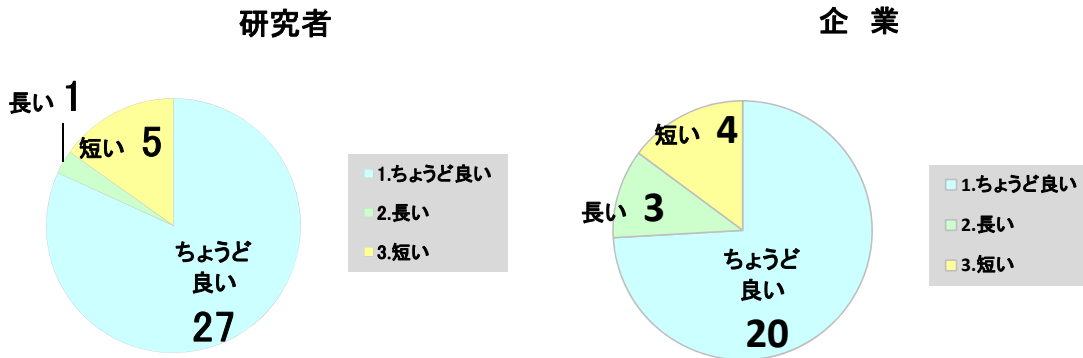
[4] 参加企業/研究者について



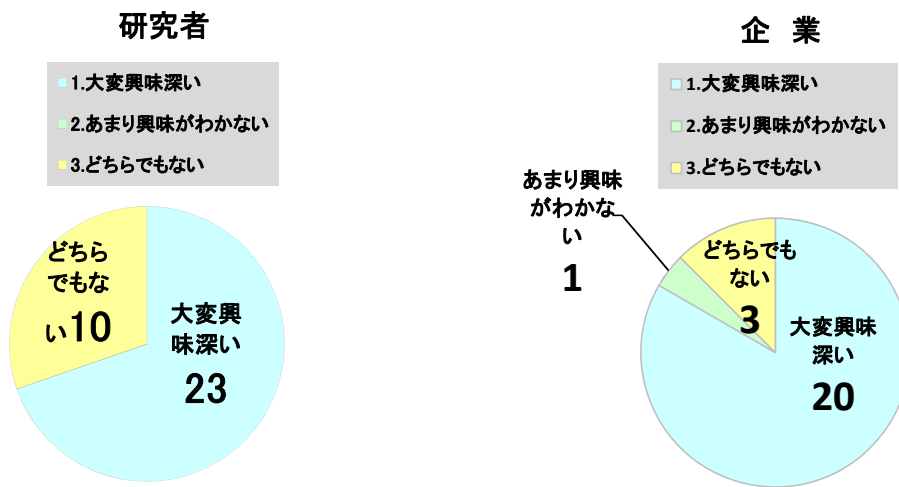
※その他(企業)

- ・個人的には、興味のある研究者が多い。会社としては、どちらでもない。

[5]企業発表の時間について(1企業あたり)



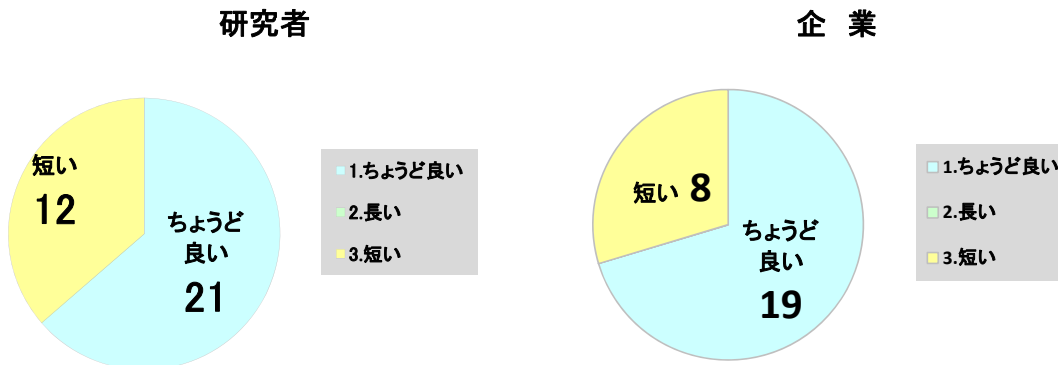
[6]企業発表/研究者ポスター発表の内容について



※その他(企業)

・個人的には、大変興味深い。会社としては、どちらでもない。

[7]ポスターセッションの時間について



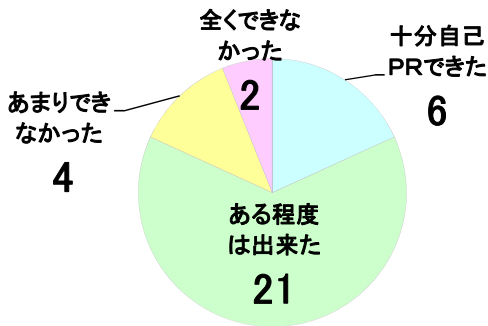
※その他(企業)

・(回答:ちょうど良い)もう少しお時間をいただけましたら幸い。

[8] ポスターセッションでの自己PRについて(研究者)/ポスターセッションを通して、研究者への感想(企業)

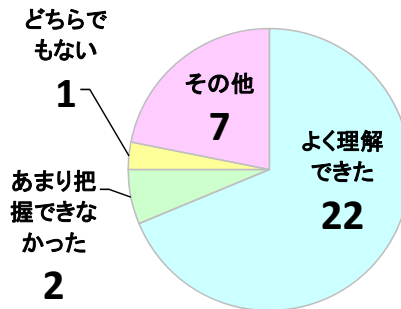
研究者

- 1.十分自己PRできた
- 2.ある程度は出来た
- 3.あまりできなかった
- 4.全くできなかった
- 5.その他(具体的に)



企業

- 1.研究者のことがよく理解できた
- 2.研究者のことがあまり把握できなかった
- 3.どちらでもない
- 4.その他



※その他(企業)

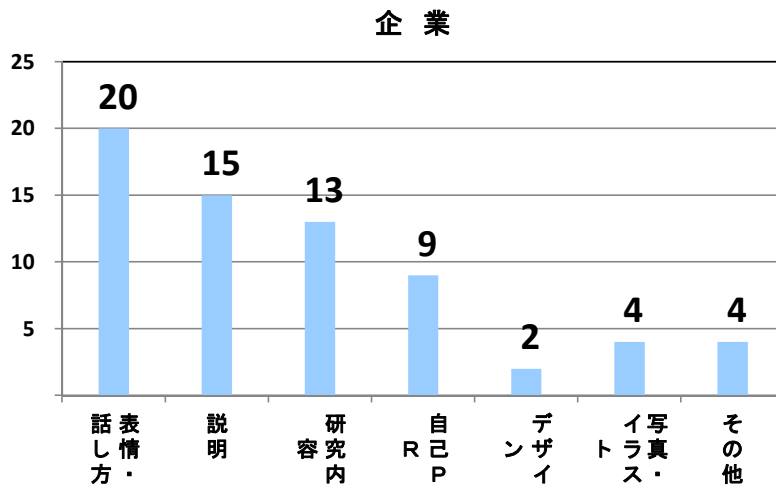
- ・ 関連の論文のアブストなどがあると良い。
- ・ PD・DCとして、企業研究者として、どうしたいのか(技術がどう社会貢献できるのか)聞きたいです。
- ・ 研究内容については理解が進むが、研究者のことを把握するには時間が短い。
- ・ ものの考え方や論理的思考の優劣がよくわかる。
- ・ 事前にアブストを配って欲しい。
- ・ 話せた範囲(6名)で理解できた。
- ・ 研究の価値や重要性についてあまりうまく説明できないと感じた(ストーリー展開)。

[8-1] ポスターセッションについて今後に向けて一言(良かった点、改善したい点、期待することなど)(研究者のみ)

研究者
1 企業の方々の興味は色々なので、話す内容もいくつか準備できたら良かった。
2 研究のアピールはできたが、そこから自分のスキルのアピールにつなげられなかった。
3 自己紹介が意外に重要であると思いました。
4 自分から企業の人を呼ぶというくらいの姿勢で臨むようにしたい。
5 声を大きく、面接慣れをする。
6 今回2回目の参加ということもあって、前回よりコミュニケーションが円滑にとれた点。
7 1つの部屋で若手研究者発表と企業ブース説明があったので、人が密になって良かったと思う。
8 ポスターをより説明し易い様にマイナーチェンジしたい。
9 様々なパターンで自分の研究を説明できるようにしなければならぬと思いました。
10 専門外への方へ自分の研究をいかに知っていただくか、工夫が必要。
11 アドバイスをくださる方々が多かったので、とても参考になりました。
12 分野のバランスをある程度取ってほしい。興味をもってくれるのか??
13 次からは、研究半分で、企業で何をしたいかを全面に出す!
14 自分の研究に興味がない人への接し方(もっとアピール力を高めたい)
15 たくさんの企業の方が来て下さってよかったです。
16 片側一面しかない場所(①~⑤番)は人があまり来にくいような感じを受けた。
17 もっとアピールすべきだった。
18 もっと積極的に。
19 もっとトークが上手になりたいです。

[9]ポスターセッションで注目する点はどこですか？(複数回答可)(企業のみ)

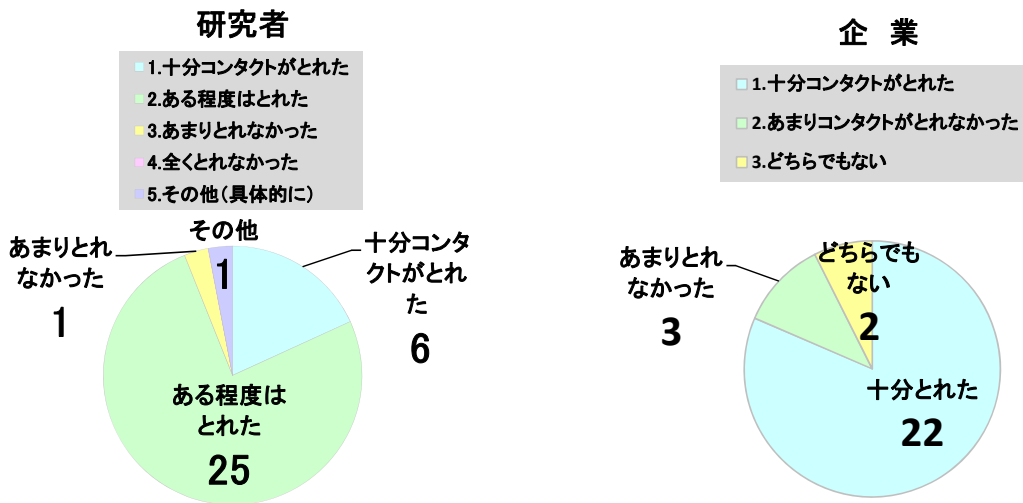
1. 発表者の表情・話し方 2. 発表者の説明 3. 研究内容 4. 自己PR 5. ポスターのデザイン
6. 写真やイラスト 7. その他



※その他

- ・全体の構成。
- ・技術がわからない人にどう伝えているか。
- ・人柄。
- ・論理的に、分かりやすいストーリーで話せているか？

[10]企業/研究者とのコンタクトについて(ポスターセッション、個別交流、懇談会)



※その他(研究者)

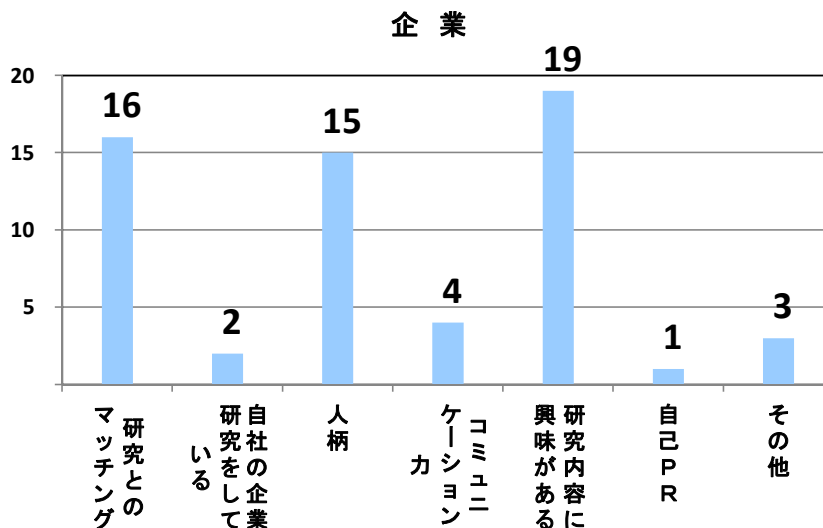
- ・期待していたものとは違った。

[10-1] 企業とのコンタクトについて、今後へ向けて一言(良かった点、改善したい点、期待することなど)(研究者のみ)

研究者	
1	質問内容を企業発表中に一つ以上(すべての企業に対して)作れたら良かった。
2	もっと積極的に質問していかないとダメだと思った。
3	これからも継続して企業の方とコンタクトをとりたいです。
4	声を大きく、面接慣れをする。
5	タイミングが悪くて話を聞くことができなかった企業があった点。 時間を区切ってやっていただけたのは良かったです。
6	各社の時間配分が難しい。もう1社くらい回れたかも。
7	様々な企業の方(5~6社)のお話が聞けて良かったです。個別交流で、ある程度時間で交代を促す今回のやり方は良かったように思います。
8	何を話せばいいのかわからなかった時もあるので、もっと話し方を気をつけていきたい。
9	企業名をもう少し大きく書いてほしい。
10	交流時間をもう少し細かく区切って欲しかった。
11	時間を区切って頂いたので沢山話を伺うことが出来た。
12	10分区切りにより前回よりも訪問回数が増やせた。
13	聞きたいことをもっと絞るべきだった。
14	時間配分に留意しなければいけません。

[11] 研究者とのコンタクトで重要視する点はどこですか？(複数回答可)(企業のみ)

1. 自社の研究内容とのマッチング
2. 自社の企業研究をしている
3. 研究者の人柄
4. 研究者のコミュニケーション力
5. 研究者の研究内容に興味を持てる
6. 自己PR
7. その他
8. 未回答



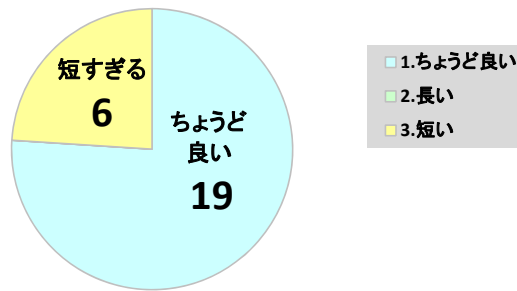
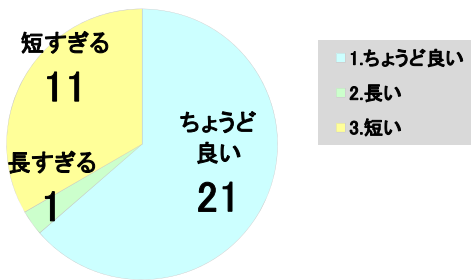
※その他

- ・当社にない(不足している・欲している)技術を持った方。
- ・数学、プログラミングを勉強しているか。
- ・会社の取り組みに興味を示してくれること。

[12]個別交流(DC・PDによる企業ブース訪問)の時間について

研究者

企業



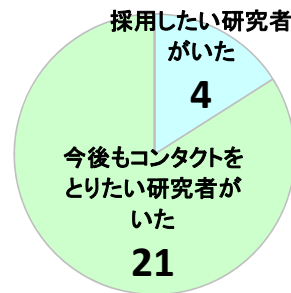
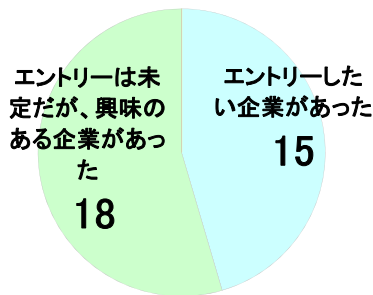
[13]「赤い糸会&緑の会」参加企業/研究者に対する今後の対応をお聞かせ下さい

研究者

企業

- 1.就職エントリーしたい企業があり、今後交渉をすすめたい
- 2.就職エントリーするかは未定だが、興味のある企業があった
- 3.コンタクトをとりたい企業はない

- 1.採用したい研究者がいたので、今後も交渉を進めたい
- 2.採用については未定だが、今後もコンタクトをとりたい研究者がいた



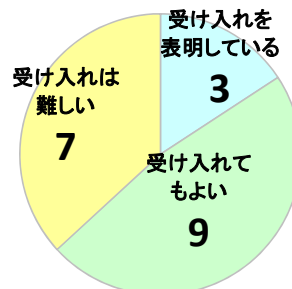
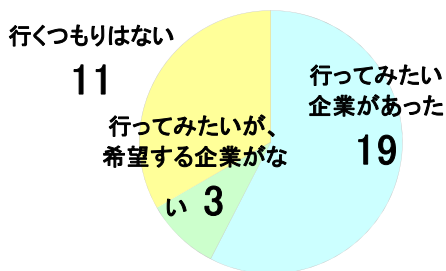
[14]インターンシップについて(研究者)/DC・PDのインターンシップ(3ヶ月位)(企業)

研究者

企業

- 1.インターンシップに行ってみたい企業があった
- 2.インターンシップに行ってみたいが、希望する企業がなかった
- 3.インターンシップに行くつもりはない

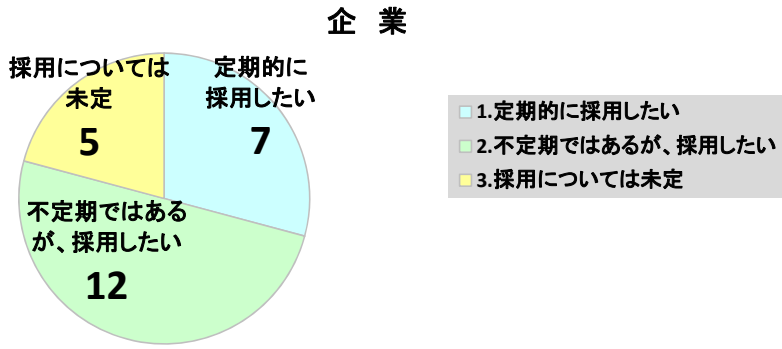
- 1.受け入れを表明している
- 2.受け入れてもよい
- 3.受け入れは難しい



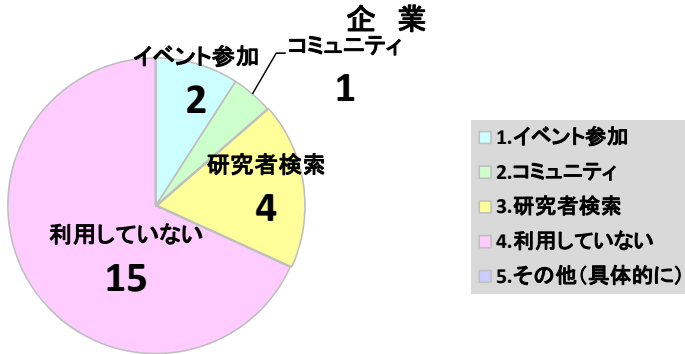
※(受け入れは難しい)理由

- ・ 産業知財権の関係とセキュリティ不備。
- ・ 情報の管理体制を。
- ・ 現状、受け入れ体制がなく、少し時間がかかるが将来的には検討したい。
- ・ 受け入れのシステムがない。
- ・ 現在受け入れ体制。
- ・ 受け入れを現時点では考えていない。未定。
- ・ (未回答)検討中です。

[15]PD・DC採用について(企業のみ)



[16]Hi-System(研究者と企業の双方向ネットワーク)はどのように利用していますか？(企業のみ)

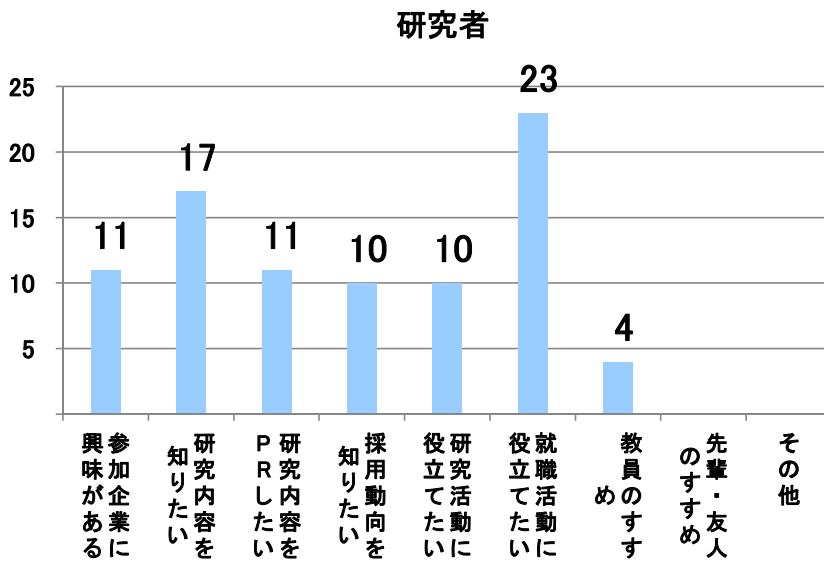


※その他

- ・ 存在を認識していなかった。

[17]「赤い糸会&緑の会」への参加理由(複数回答可)(研究者のみ)

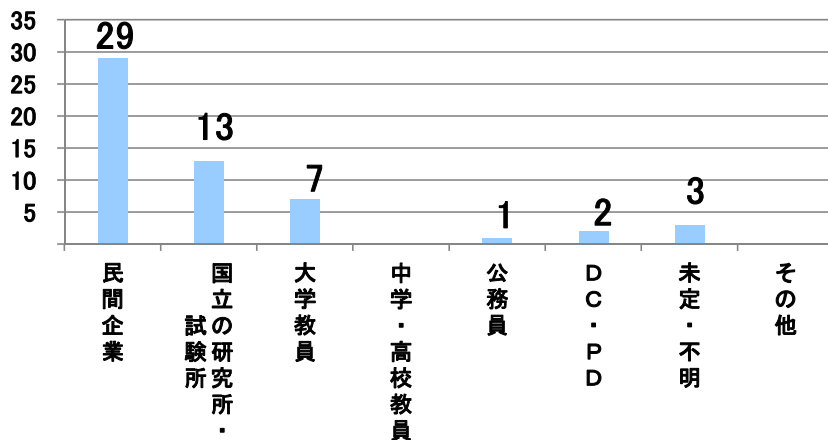
1. 興味のある会社があるから
2. 企業の研究内容を知りたいから
3. 自分の研究内容を企業にPRしたいから
4. 企業の採用動向を知りたいから
5. 自分の研究活動に役立てたいから
6. 就職活動に役立てたいから
7. 教員にすすめられたから
8. 先輩・友人にすすめられたから
9. その他



[18]あなたは、今後の自分のキャリアパスをどのように考えていますか？(複数回答可)(研究者のみ)

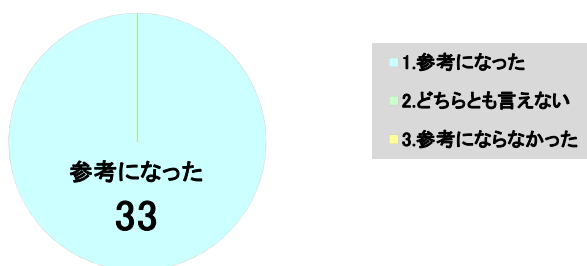
1. 民間企業に就職したい
2. 国立の研究所・試験所に就職したい
3. 大学教員になりたい
4. 中学校・高校教員になりたい
5. 公務員になりたい
6. DC・PDに進学したい
7. 決まっていない・分からない
8. その他

研究者



[19]「赤い糸会&緑の会」は、進路決定の参考になりましたか？(研究者のみ)

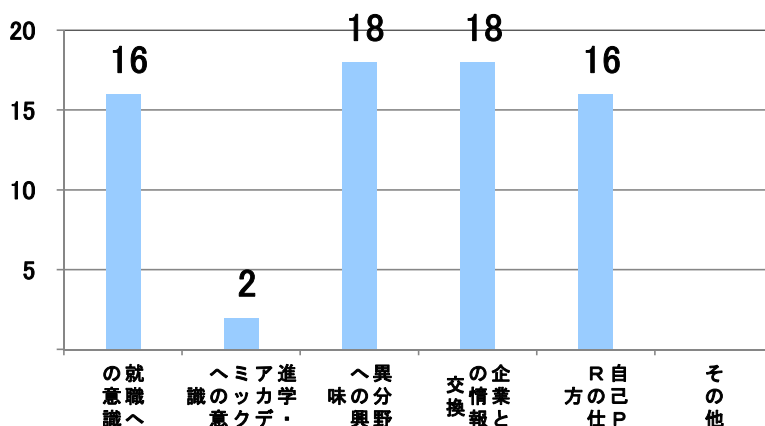
研究者



[19-1]参考になった方:どの点が参考になりましたか？(複数回答可)(研究者のみ)

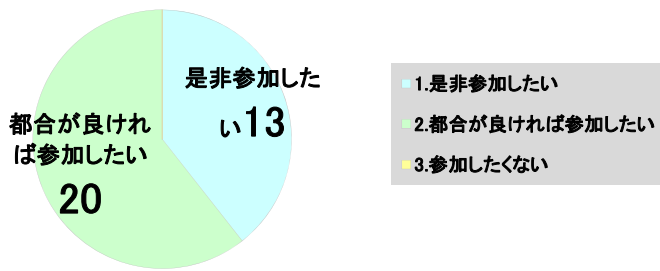
1. 就職への意識が高まった
2. 進学・アカデミックへの意識が高まった
3. 異分野への興味が湧いた
4. 企業と情報交換できた
5. 自己PRの仕方を考えるきっかけとなった
6. その他

研究者



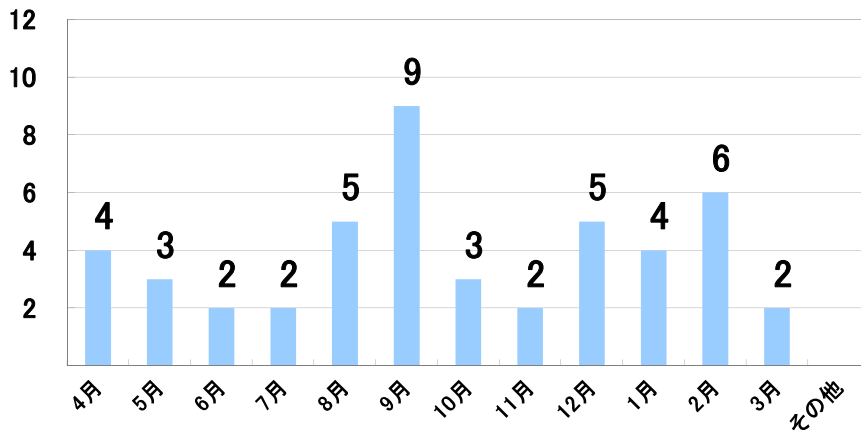
[20]今後も、「赤い糸会&緑の会」を開催する予定ですが、また参加したいと思いますか？(研究者のみ)

研究者

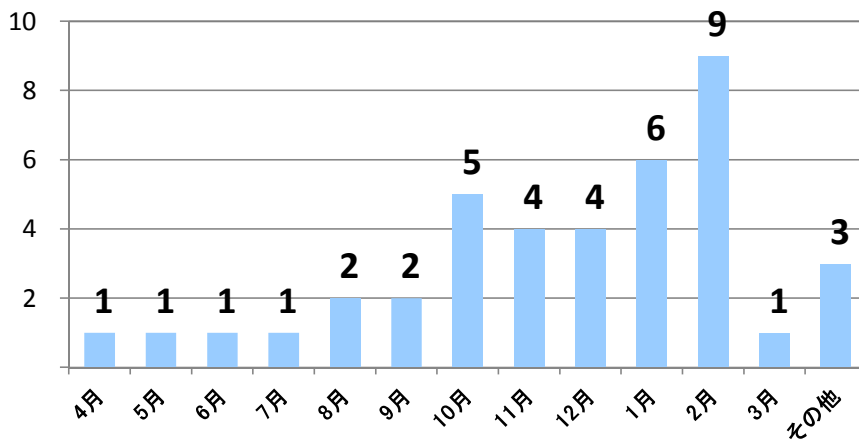


[21]「赤い糸会&緑の会」の開催時期は何月頃が良いと思いますか？

研究者



企業



※その他(研究者)

- ・ 4月(次回ということであれば、12月、1月)。
- ・ いつでも。
- ・ 今のままでよい。
- ・ 春・夏、4～9月頃。

※その他(企業)

- ・ 3～7月以外。
- ・ 夏～秋。
- ・ ～12月。
- ・ 11～12月。

※理由(研究者)

- ・ エントリーが終わっている会社があると思います。(1月)
- ・ エントリーが始まる前に。(11月)
- ・ 何もない時期だと思うので。(9月)
- ・ インターンシップなど、企業研究するのに最適であるから。(9月)
- ・ 研究室の夏休み期間であるため。(8月)
- ・ 就職活動を始めるか始めないかの時期にあることで、意欲が高まるから。(4月(次回ということでなければ、12月、1月))
- ・ 学期期間中ですと、研究の関係で予定を取りづらいつ感じるので。(8、9、2、3月)
- ・ 就職活動の多少前であるので。(12月)
- ・ 就職活動が本格化する前と、少しエントリーシートなどを書いた後。(10、2月)
- ・ DC2の学校推薦の決定が2月中旬であり、その前にこのような機会を頂けると嬉しいです。(1月)
- ・ 夏休みなので、自由に動ける。(8、9月)
- ・ 年度末に向けて研究が忙しくなるため。(春・夏、4～9月頃)
- ・ DC3は公開審査が終わった後で、ちょうど良かった。(2月)
- ・ 現在の開催間隔が良いから。(2月)
- ・ 学会も談話会もないので、準備に十分な時間がとれる。(10月)
- ・ 意識を高めるため。(11～12月)
- ・ 2、3月は忙しいので参加が難しいです。(8、12月)
- ・ 就活本格化前で余裕のある時期だから。(9月)
- ・ 学会がない時期なので。(2～7月)
- ・ 就職活動が本格化する直前の方が、余裕をもって動きやすい。(12月)
- ・ 修論と重なってしまうが、学会までちょうど良い。(2月)
- ・ キューピーがもう採用活動を締め切っているという事実には悲嘆。ただの自分の不精ですが、今の時期にやってもキューピー側のメリットが少ないはず。(10月)
- ・ 重視する学会等がなく、参加しやすいため。(9月)

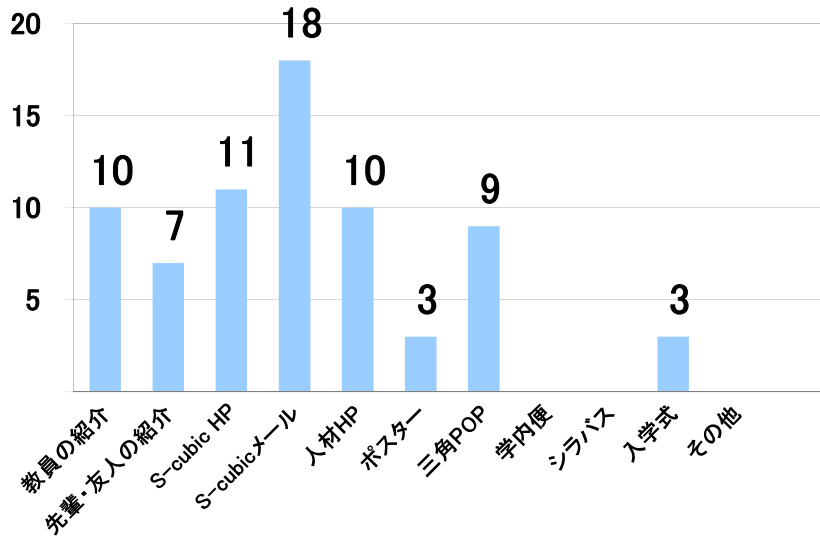
※理由(企業)

- ・ 採用活動が活発な時期であるため。(3～7月以外)
- ・ 2月はエントリーがはじまっているので、その前が良い。(1月)
- ・ この時期で良いと思います。(2月)
- ・ 人事としては比較的余裕がある時期なので。(夏～秋)
- ・ 次年度の人事選考が決まる前。(～12月)
- ・ 2月では自社のエントリーが終了しているので。(11～12月)
- ・ 北海道での採用活動時期と一致するため、応募後のコンタクトが取り易い。(3月)
- ・ 修士・学士と区別なく採用しているので、できるだけ早く学生・研究者に会いたい。(1月)
- ・ 就職活動のスタート時期から。(2月)
- ・ 採用活動のタイミングも考慮すると、今回のような時期が好適と思います。(1～2月)
- ・ 人事部が忙しい時期でない(かも)。(10～11月)
- ・ 採用エントリーに間に合う。(1月)
- ・ 採用が始める前に交流の機会がいただければと思います。(1月)
- ・ 本気で就職活動が始まるため。(2月)
- ・ 年度末だと忙しいことがある。(10月)
- ・ 今回のタイミングは就職活動のピーク前でもありタイミングとしては良いと思います。(2月)

[22]「赤い糸会&緑の会」の開催について、どのように知りましたか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 教員の紹介
2. 先輩・友人の紹介
3. S-cubic HP
4. S-cubicの案内メール
5. 人材育成本部 HP
6. 研究所・学内の展示ポスター
7. 食堂の三角POP
8. 学内便による案内
9. 今年度のシラバスを見て
10. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内
11. その他

研究者



[23]全体を通して、「赤い糸会&緑の会」についての感想など

研究者	
1	充実した会だった。宣伝したい。
2	良かったと思います。
3	自分をアピールできる場所だと思います。
4	研究内容ではなく、「人物」に興味を持っている企業が多いと感じた。
5	有意義な時間でした。
6	実際に企業の方と知り合うきっかけになったと思います。
7	企業の方とオープンに話せる数少ない機会であり、貴重な経験ができた。
8	北大(他大学?)でもこういう企画はあるのか、知りたいです。前回、前々回から参加していれば良かった。
9	企業の方がたくさん見てくれました。前回と比べても長くディスカッションができました。
10	企業を理解するうえで、大変参考になった。
11	大変有意義な情報交換ができ、良かったです。
12	企業が何を求めているか、1つの商品を作り出すのにどれだけのプロセスを踏むのか、進路決定の他にも色々勉強になることができました。ありがとうございました。
13	自己PRなどの見通し力が必要だなと思った。他の人のポスターを見ることができるので、参考になる。
14	就活に対する考えの甘さや、博士採用の厳しさ、周りの学生のモチベーションやプレゼンカの高さに圧倒されました。自分の足りない部分を痛感し改善していきたい。
15	アブストラクトを褒められて嬉しかった。具体的な反応があるとやる気が出る。
16	企業の方と交流する良い時間だった。
17	できれば、もっと回数を増やしてもらいたい。
18	幅広い分野の企業がいて良かった。
19	前回よりも企業に対しアピールできたので、複数回出席することで良い結果に結びつく気がしました。
20	とても参考になりました。
21	やはりface to faceでの話を交換できるのは非常に有意義だと思います。
22	視野を広げるためには良いが、「就活」と思うとマッチする企業が結局は限られてしまうと思った。
23	企業とのマッチング、就活の準備、両方に良かった。
24	前回同様、充実した時間を過ごせた。
25	ポスター終了後の企業との面談の時間を、もうちょっとポスターに当てた方がよい気がします。
26	大変有意義な取り組みですので、今後も続けて頂きたいと思います。

企業	
1	DC・PDの方に弊社を知っていただき、また、直接交流ができる有意義な機会だと感じました。また、個人的にも興味深い内容でした。
2	毎年楽しませて頂いております。今後もお誘いください。
3	アンケートは後日送付の選択、または後日webでも良いのではないかと限られたスケジュールの中では十分に整理して書ききれない。
4	工学系の人材がもう少し居られれば。
5	DC・PDの方たちも真剣で、良いプログラムだと思う。
6	他企業の話等、聞く機会となり参考になりました。
7	・DC・PDの方々企業が企業での活躍について、どう考えられているか？ ・企業側から見た人材の登用・活用 両方の面で非常に有意義な機会だと思います。
8	とても良いイベントだと思います。(20年前にもあったら良かった！)
9	企画としては良いと思う。
10	とても意識が高いDC・PDの方々に、魅力的でした。
11	すばらしい活動だと思います。続けて行って欲しいです。
12	とても良いと思います。
13	学生、企業にとって有意義な活動だと思います。就職希望学生の考え方など生の声が良くわかります。
14	DC・PDとの議論は有効である。

[24] 今後、企業/研究者へ期待すること・要望など

研究者	
1	少しハードルが高く感じた。DC1の参加を増やすべきでは。
2	インターンシップできる企業が増えたらいいと思います。
3	求める人材像、人材育成プロセスを説明してほしいです。
4	欲しい人材の分野をもっと詳細に教えていただけると、こちらからの自己PRがしやすくなると思う。
5	業種やDC卒の採用予定などを明確にしてほしいと思います。
6	特定の研究室とのつながりが濃いならば、それを示してほしい。
7	インターンシップへの理解と協力。
8	生物系に興味のある企業をぜひお願いします。
9	調子のいいことは、言わないでほしい。
10	就職へのプロセス等も発表に入れてもらえるとう嬉しい。
11	採用プロセスを明示してほしいです。
12	もっと気軽にポスターセッションで声をかけてほしい。
13	博士にもっと可能性を見てください。

企業	
1	1つのテーマを深く追求できる能力は、テーマが変わっても活かせる能力だと考えています。DC・PDの方ご自身もそのような思いを持って、広い視野で研究に取り組んでいただければ、社会で存分にご活躍いただけるものと期待いたします。
2	多様な企業を実際に訪問し、肌で企業文化を感じ取ってください。
3	自分の専門性、考え方をどう活かす・アピールするのか、考えて欲しいです。
4	自分の研究と社会の接点、交わりがどこにあるのかを意識して研究に励んでください。
5	熱意と説明力。
6	視点の幅を広げて欲しい。
7	自分のPRをもっと磨いて、自分に関心を持ってもらう事を入口にしてほしい。
8	大学の研究を引き続き行いたいのであれば大学に残れば良いのではと思うが。
9	海外の研究者との交流。日本国内だけのコミュニティだと、コンサルティング、企業ニーズとマッチしない部分がある(マインドの部分で)。
10	色々なことに興味を持ってチャレンジしてほしい。
11	自分の分野を広くとらえて、色々なところにチャレンジしていただければ良いかと思います。
12	実用化を意識した研究も考えて欲しい。

[25]S-cubic、HoP-Stationへのご意見・ご要望など

研究者

1	ありがとうございました。
2	いい機会を与えてくださって、ありがとうございました。
3	博士研究員と企業との架け橋になっていただき、感謝しています。
4	ショートトークの時間をもっと長くしてほしい。
5	聞きにきてほしい企業を事前に選び、その情報を企業側に伝えて欲しい。(1社だけなど限定で)
6	今回の八芳園開催、素敵でした。ありがとうございました！
7	今まで、親切に御対応下さり、ありがとうございました。

企業

1	今日はお誘い頂き、誠に有難うございました。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。
2	今後の発展を期待しています。参加企業としても良い経験を積んでいます。
3	すみません、アンケートを書く時間が足りませんでした。学生にパラグラフライティングを教育してください。
4	今後ともよろしく願います。